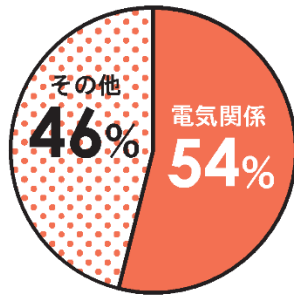


感震ブレーカー設置補助事業 ～地震発生による電気火災に備えて～

東日本大震災における関連火災のうち、過半数は電気関係の火災だったとされています。電気火災とは、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧したときに発生する火災のことです。

自分の身は自分で守る！という意識で、まずは身近な対策から行いましょう。

東日本大震災
における火災
の発生原因



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成



〈感震ブレーカーとは〉

感震ブレーカーは地震を感知すると、自動的にブレーカーを落として、電気を止める装置です。

印南町では要配慮者等の世帯（65歳以上の方のみの世帯、障害者の方のみの世帯等）を対象に関しブレーカーの取り付けに関する補助事業を実施しています。

◆ 対象者:高齢者世帯等 ◆ 補助限度額:2万円 ◆ 対象経費:取付及び購入費

〈感震ブレーカーの種類〉

| 分電盤タイプ | 分電盤タイプ | 簡易タイプ |
|---------------------------------------|---|----------------------------|
| | | |
| 分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。 | 分電盤に感震機能を外付するタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場所に設置可能。 | おもりの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。 |
| 約5～8万円 | 約2万円 | 3,000～4,000円 |
| 電気工事が必要 | 電気工事が必要 | 電気工事が不要 |

◆お問い合わせ先
印南町役場総務課（危機管理担当）
電話 0738-42-0120